

『日経ネット』 & 『山梨日日新聞』 & 『スポンサー・ニュース』 の4月27日社会面に、
9期・一村氏のご子息が仏ピオレ・ドール賞受賞の記事がのりましたので、ご紹介します。

2009年5月12日 YWVOB会HP委員会



NIKKEI NET

日本人登山家が初の最優秀賞 仏ピオレ・ドール賞

【パリ 26 日共同】未踏ルート開拓など 2008 年に実施された最も優れた山岳登はんりに贈られる「ピオレ・ドール（金のピッケル）」賞の授賞式が 25 日、フランス東部シャモニーで行われ、女性登山家、谷口けいさん（36）ら日本人 5 人とスイス人のグループが受賞した。

今年で 17 回目となる同賞で、日本人の受賞は初めて。谷口さんは女性として初の受賞者にもなった。

受賞した日本人は、昨年 9—10 月にインドのカメット峰（7756 メートル）南東壁で新ルートを開拓した谷口さんと平出和也さん（29）のグループと、インドのカランカ峰（6931 メートル）北壁の初制覇に成功した**一村文隆さん（31）**、佐藤裕介さん（28）、天野和明さん（32）のグループの計 5 人。（13:01）

2009年4月27日の社会ニュース

註：一村文隆さん（31）は、YWV 9 期の一村さんのご子息です。

このニュース出典は以下のとおり。

<http://www.nikkei.co.jp/news/past/honbun.cfm?i=STXKA0208%2026042009&g=K1&d=20090427>

2009年04月27日(月)

甲府の佐藤・甲州出身の天野さん受賞 優れた山岳登山はん ピオレ・ドール賞

【パリ26日共同】未踏ルート開拓など2008年に実施された最も優れた山岳登山はんに贈られる「ピオレ・ドール(金のピッケル)」賞の授賞式が25日、フランス東部シャモニーで行われ、甲府市西高橋町の佐藤裕介さん(28)、甲州市出身の天野和明さん(32)のグループと、女性登山家、谷口けいさん(36)らのグループの日本人5人とスイス人のグループが受賞した。

今年で17回目となる同賞で、日本人の受賞は初めて。谷口さんは女性として初の受賞者にもなった。

佐藤さん、天野さんは**一村文隆さん(31) =埼玉県=**と3人で昨年9月、インドのカランカ峰(6,931メートル)北壁の初制覇に成功。少人数で難ルートを攻略したことで高い評価を受け、その年のアジアで最高の登山隊を表彰する「ピオレ・ドール・アジア」に選ばれた。

谷口さんは、昨年9-10月にインドのカメット峰(7,756メートル)南東壁で平出和也さん(29)と新ルートを開拓した。

ピオレ・ドールは、アルパインスタイルと呼ばれる少人数、最低限の装備での登頂を重視。テクニックやルートの妥当性のほか、環境の尊重なども評価の対象となる。

このニュースの出典は以下のとおり。

<http://www.sannichi.co.jp/local/news/2009/04/27/15.html>

PowerNavi がサポートする「GIRI GIRI BOYS インドヒマラヤ・カランカ峰登山隊 2009」が、世界最高の山岳登攀を讃える「ピオレ・ドール」(金のピッケル賞)を日本人として初めて受賞

配信日時: 2009 年 04 月 27 日 16:00

アスリート向けアミノ酸サプリメント「PowerNavi」(発売元:株式会社エルデ、本社:東京都新宿区、代表:土屋勝、URL <http://powernavi.erde.co.jp/>) がサポートする「GIRI GIRI BOYS インドヒマラヤ・カランカ峰登山隊 2008」(佐藤裕介、一村文隆、天野和明) が 4 月 25 日、「ピオレ・ドール」(Piolet 'd Or: 金のピッケル賞)を受賞しました。

PowerNavi がサポートした「GIRI GIRI BOYS インドヒマラヤ・カランカ峰登山隊 2008」(佐藤裕介、一村文隆、天野和明) が 4 月 25 日、「ピオレ・ドール」(Piolet 'd Or: 金のピッケル賞)を受賞しました。

ピオレ・ドールは、フランスの山岳誌「モンターニュ(Montagnes)」と高山登山協会(GHM)が毎年全世界でもっともすぐれた登山を行った登山家に「黄金ピッケル」を授与する式。今年はカランカ登山隊のほかに GIRI GIRI BOYS アラスカ・ベアーズトウース北東壁初登(佐藤裕介、一村文隆、横山勝丘)とインドヒマラヤ・カメット峰で南東壁で新ルートを開拓した谷口けいさんと平出和也さんがノミネートされ、カランカ登山隊とカメット峰隊が受賞しました。

今回の受賞は日本人としては初めて。谷口さんは女性としても初となります。

ピオレ・ドールは、アルパインスタイルと呼ばれる少人数、最低限の装備での登頂を重視し、テクニックやルートの妥当性のほか、環境の尊重なども評価の対象となるということです。

GIRI GIRI BOYS カランカ峰登山隊 2008 は 9 月 14 日から 24 日にかけて、インドヒマラヤ・ナンダデビ山郡カランカ北壁(6931m)のアルパインスタイルによる初登に成功しました。途中で嵐にぶつかり、6500m 付近で停滞。5 日間の予定が 10 日間となってしまう、食料不足で 1 日 500kcal、ビスケット 1 枚とわずかな PowerNavi BCAA しか摂れない過酷な状況に置かれていましたが、全員が無事に登頂・下山することができました。

GIRI GIRI BOYS は佐藤、一村、天野、横山らを中心とする、日本でもっとも先鋭的で優れた登山家のユニット。今年も「GIRI GIRI BOYS スパンティック登山隊 2009」(佐藤裕介、一村文隆、天野和明)として、6 月下旬より 7 月中旬にかけて、カラコルムヒマラヤ・ソスブン山群スパンティック (7,027m) 北西壁ゴールデンピラーにおける未踏ルートの無酸素アルパインスタイルによる初登攀を計画しており、活躍が期待されます。

PowerNavi は、GIRI GIRI BOYS の登攀計画をサポートするだけでなく、全国からトップクラスの登山家が集まる「ウィンター・クライマーズ・ミーティング」(第 1 回は 1 月 10~12 日、上高地に 30 名が集まって開催)にスポンサーするなど、登山家の活動を支援しています。

○アルパインスタイルとは

少人数の登攀メンバーだけでチームを編成し、装備も最小限に抑え、短時間で一気に登る登攀スタイル。酸素ボンベ、あらかじめ設置された固定ロープ、キャンプなどは使用しない。大編成のサポートスタッフを使う極地法や、手取足取り「登らせてくれる」ガイド登山とは対極をなす。

佐藤裕介（さとうゆうすけ）

1979 年生まれ。GIRI-GIRI BOYS 2008 アラスカ登山隊としてベアーズトゥース北東壁初登。GIRI GIRI BOYS インドヒマラヤ登山隊としてカランカ北壁初登

一村文隆（いちむらふみたか）

1977 年生まれ。GIRI-GIRI BOYS 2008 アラスカ登山隊としてベアーズトゥース北東壁初登。GIRI GIRI BOYS インドヒマラヤ登山隊 2008 としてカランカ北壁初登

天野和明（あまのかずあき）

1977 年生まれ。ガッシャーブルム I 峰無酸素登頂、ローツェ無酸素登頂、アンナプルナ I 峰無酸素登頂。GIRI GIRI BOYS インドヒマラヤ登山隊 2008 としてカランカ北壁初登

=====

このニュースの出典は以下の通り。

http://www.dreamnews.jp/?action_press=1&pid=0000006581

日渡奈那 ギター・リサイタル

Nana Hiwatari

プログラム

D. チマローザ
ソナタ

H. アーレン・武満音楽
オーバー・ザ・レインボー

J.S. バッハ BMW997より
プレリュード フーガ トレ

B. テュルンビー
バラード for Nana Hiwatari

M. オアナ
ティエント

ジブリのじかん

N. ダンジェロ
2つのリディア旋法の歌

M. オアナ
ソ・タンゴ

2008.9.25(木)

午後3時開演(2:30開場)

料金：当日券 ¥3,000 (全席自由) 前売券 ¥2,500 (全席自由)

チケット販売 逗子文化プラザホール 046-870-6622

逗子レコードショップ 046-871-3017

島森書店鎌倉本店 0467-22-0266

連絡先 046-865-6531 (日渡)

会場：逗子文化プラザ「さざなみホール」Tel 046-870-6622(代表)

京急新逗子駅 徒歩約2分、JR逗子駅 徒歩5分(地図は裏面)



日渡 奈那 (Nana Hiwatari) プロフィール

神奈川県出身。県立横須賀高校・早稲田大学卒業。

幼少より母の手ほどきでギターをはじめ、母・妹とトリオを組み「日渡ファミリー」として活動。その後ソロ活動として1999年学生ギターコンクールG.L.C.賞受賞、2000年クラシカルギターコンクール首席。

学生時代にCD絵本の共同制作や劇団BGMを行う。

津田昭治・原善伸・江部賢一（ポピュラー理論）各氏に師事。

早稲田大学卒業後、2002年よりスイスパーゼル音楽院オスカー・ギリア氏のもとへ留学。

2004年フィンランドで行われた「International Toru Takemitsu Guitar Competition」にて作曲家細川俊夫氏によるベスト・パフォーマンス賞受賞。

2005年同音楽院コンサートディプロムを最優秀で取得したのち、2007年スイス人作曲家バルツ・テュルンビー氏によるギターソロ作品「Ballade」を世界初演。好評を得る。

2008年アランフェス協奏曲をスイスでパイプオルガンと共演。

現在コンサートを行うほか、スイスの音楽学校でギターを教える。現スイス在住。

次回演奏会：10月3日（金）池袋・要町「GGサロン」



「駐車場のご案内」

ホールの地下、及び清水橋とも文化プラザご利用の方に限り1時間までの駐車料金が無料となりますのでホール窓口にお申し出ください。

なお、駐車台数に限りがありますので、可能な限り公共交通機関をご利用ください。

次女のイラストレーター鈴木珠基が二冊目の絵本を2009年11月に発行しました

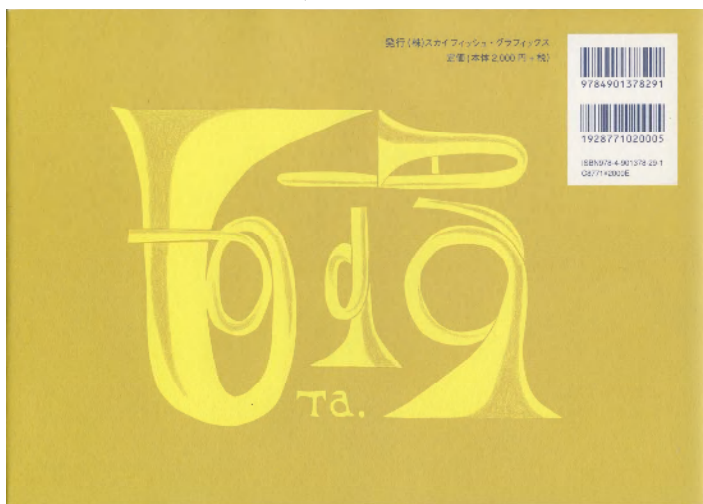
『おじさんのラッパ』発行(株)スカイフィッシュ・グラフィックス、ISBN 9 78-4-901378-29-1



表カバー



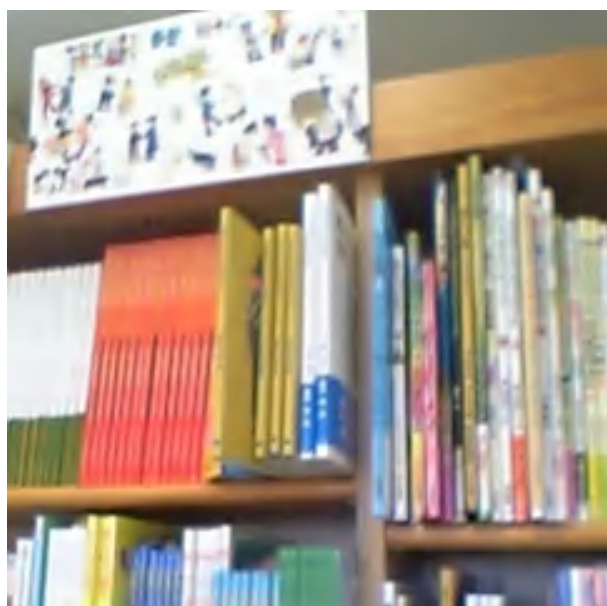
カバーを外した表紙



裏カバー



カバーを外した裏表紙



池袋のジュンク(淳久)堂書店の8階売り場に
5冊あったので馬鹿親が一冊購入し、パチリと
2009年11月15日

鈴木珠基の HP(色んなイラストがあります)

<http://members3.jcom.home.ne.jp/tam-suzu/>

著者の紹介記事 (一部加筆)

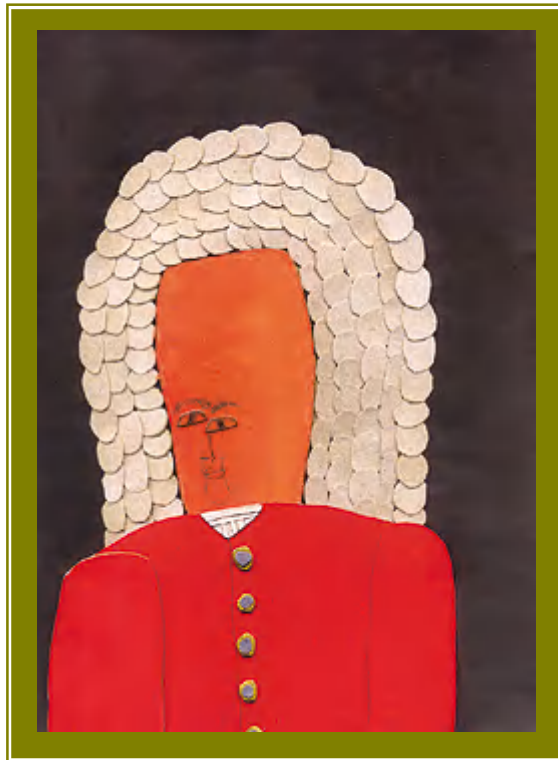
- 1998年 東邦音楽短期大学トランペット専攻卒業
- 2003年 セツ・モードセミナー卒業
- 2006年 絵本「クマのダーチャと小さな泉」出版
- 2007年 東京イラストレーション協会 TIS 主催
公募展に応募して銅賞を受賞
- 2009年 絵本「おじさんのラッパ」出版
- 2010年 HB ギャラリー公募展で大賞を受賞

HB ギャラリーの第20回コンテスト(VOL20)にて大賞を受賞！！

<http://www.hbc.ne.jp/>

2010年1月27日にHBGalleryのHPにて発表されました。

http://www.hbc.ne.jp/hbg/file/result_20/index.html#



東京イラストレーション協会 TIS の公募展2007年度の「銅賞」受賞作品

